



三重県 尾鷲物産株式会社

『高品質な鮮魚を輸出し、世界のオワセに！！』

【主な品目】

養殖ブリ

【主な輸出先国・地域】

香港、台湾、タイ、シンガポール等

【輸出取組の概要】

- ◆ 平成27年より、生鮮品・部位別加工品の直接輸出を台湾向けに開始。展示会や商談会等を通じ香港、シンガポール、中国等に徐々に輸出エリアを拡大。
- ◆ 食の安心と安全を保証する国際認証の「SQF (Safe Quality Food) 認証」※を水産加工業として日本で初めて取得（現在も認証を継続）。
- ◆ 令和6年12月にフラッグシップ輸出産地として農林水産大臣認定。

【輸出実績】

	輸出額(千円)	出荷時期
令和6年度	955,000	通年
平成25年度	115,000	

【取り組む際に生じた課題】

- ・海外の輸入商社、国内の輸出商社など多くの事業者を経由するため、納品までに時間を要し、鮮魚の品質保持が困難。
- ・中国でブリの養殖が始まり競合が多くなったため、日本産の養殖ブリのブランド確立が必要。

【生じた課題への対応】

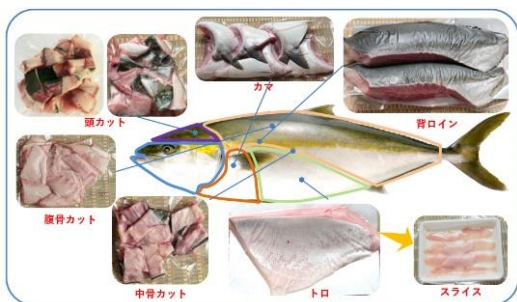
- ・生産、水揚げから、加工、物流、輸出、現地配送網までのサプライチェーンを構築。1年を通して高品質な養殖ブリを安定供給するため、全国の協力生産者(8者)による原料供給体制を構築。
- ・国内外の展示会やバイヤー招へい事業に積極的に参加し、国際認証規格「SQF認証」を取得していることや得意とする部位別加工についてアピール。

【取組の効果】

- ・直接輸出を行っている国へ、安定的に航空機で週10便輸出が実現。
- ・インドからバイヤーが視察に来て、複数回の輸出を実現。

【今後の展望】

- ・ブラジルやインドなど新たな輸出先国への販路を開拓し、輸出額を拡大。



ニーズに対応した「部位別加工」



養殖ブリ

※SQF認証: 国際食品安全イニシアチブ(GFSI)に認可された、食品安全認証。